

# 番組審議会報告

## 2008年 9月開催 番組審議会報告

FMヨコハマでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

### 記

**開催年月日** 2008年9月18日(木) 15:00～15:45

**出席者** 番組審議委員 山口宏委員長、中村由利子副委員長、宝田博士委員、品田英雄委員、船場ひさお委員  
FMヨコハマ 林正光専務取締役、兒玉智彦常務取締役、横井伸二編成制作部長、神戸竜太編成制作部、飯島和夫広報部長

**議題** 番組 「BIG SOUL RADIO」 (土 22:00～22:30)

### 議事の内容

審議に先立ち、前回(7月17日開催)の番組審議会より本日まで、訂正・取り消し放送がなかったことを報告しました。

次いで、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

### 審議の内容

まず、議題の番組「BIG SOUL RADIO」について、概要説明に入りました。

◆番組タイトル:「BIG SOUL RADIO」

◆DJ: TARO SOUL

◆放送時間: 2008年4月よりスタート 毎週土曜日22:00～22:30

◆放送形態: 録音送出

◆番組内容:

地元神奈川・藤沢出身の注目のアーティスト「TARO SOUL」のHIP HOP、ブラックミュージックを中心に届ける音楽番組。

DJのTARO SOULは、幼少時代からブラックミュージックの流れる環境で育ち、当たり前のようにHIPHOPに没頭してきた。ラップは勿論、DJ、WRITING、MCというHIPHOPの四大要素すべてをこなす、TARO SOUL。番組では彼のレコメンド・サウンズから生い立ちまでどんどん紹介していく。数多くの客演実績からフィーチャリング・キングとも呼ばれる彼の交友関係にも注目し、メジャーなアーティストからインディーズで活躍するアーティストまで、番組にはゲスト出演も多彩。

「TARO SOUL」への質問、リクエストはもちろん、番組タイトルのBIG SOUL RADIOが示すようにSOULFULなHIPHOPミュージックを中心に、「TARO SOUL」というフィルターを通したTARO SOULの個性を番組を通してリスナーに届けている。

ヨコハマの夜に似合う「ブラックミュージック」、番組を通じて、ヨコハマのリスナーにTARO SOULのかわささ、FMヨコハマのかわささを伝えている。

<コーナー内容>

◆22:05～22:20 TARO'S レコメンド

新旧問わず、TARO SOULが勧めするアーティストを楽曲と共に紹介。

◆22:05～22:20 ゲストコーナー

不定期で多彩なゲストをスタジオに招いての音楽トーク。ゲストが来る場合はTARO'S レコメンドは中止。

以上、概要説明に次いで、9月20日(土)オンエア分をダイジェストにしたCDを聴いた後、審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

- HIP HOP、ブラックミュージックなどになじみがない人にもとつきやすい。DJはまじめな感じで、好感が持てた。音楽と話しのバランスも良い。30分番組では、もったいないぐらい。
- テンポが良くて、聴きやすい。DJも一生懸命に話している。土曜日の夜の時間帯なので、もう少しにぎやかでも良いのではないか。
- 選曲が良く、空気感も親しみやすい。ただ、今どきにしては、しゃべり方が古い感じ。それはトラッドで、王道だというべきなのか、古臭いというべきなのか、迷うところ。そうしたしゃべりがいいというのであれば、それはそれで良いのだが。
- 選曲はいいのだが、プラスαの話があった方が良い。ブラックやHIP HOPが分からない人でも分かりやすいように話すとか、おもしろく、お得感がある内容だとより良いのでは。
- ゲスト枠が、当人のプロモーション枠になりがち。音楽制作の裏話などもファンでないと、おもしろくない。リスナーから「もういいよ」などといわれないように、何かフックとなるようなものを考えたかどうか。

これに対し、下記の返答をしました。

- DJは、いろいろなジャンルにも興味を持っている。HIP HOPなどのコアなファン以外のリスナー層を増やしていくため、DJの別な面も引き出し、話の内容に加えていきたい。
- DJの幅広い交友関係や音楽に対する情熱を生かし、番組で色々な仕掛けを作って、彼自身の新しいフィールドを開拓していけるようにつとめたい。

15時45分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に対してとった措置及びその年月日：なし

審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表
- 平成20年10月20日 4:55から3分間、当社で放送予定
- 平成20年10月20日、当社ホームページに掲載予定  
(<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項：なし

